

三芳町行政評価制度報告書

【令和7年度】

令和8年3月

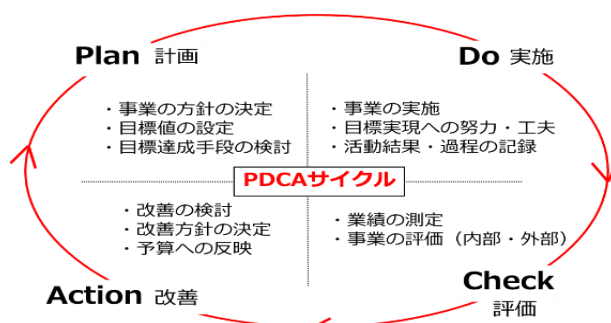
目 次

1	三芳町行政評価制度の概要	
(1)	行政評価制度について	3
(2)	三芳町行政評価制度について	3
(3)	内部評価	4
2	内部評価結果	
(1)	内部評価結果概要	9
3	外部評価結果	
(1)	外部評価委員会の概要	17
(2)	外部評価結果	20
(3)	行政評価事業改善検討委員会にて審議をする施策・事業の選定	28
4	行政評価事業改善検討委員会	
(1)	行政評価事業改善検討委員会の概要	29
(2)	評価結果	30
5	次年度以降の改善点	
(1)	施策評価の総評	32
(2)	施策評価の課題	32
6	まとめ	33

1. 三芳町行政評価制度の概要

(1) 行政評価制度について

行政評価制度とは、町の事務事業を一定の基準や指標を用いて評価を行い事業の質や効率の向上を図り、事業改善や予算編成へ活用する手法である。町の政策体系に沿った施策や事務事業の目的、対象、意図を明確にすることを通じ、PDCA（Plan（計画）-Do（実施）-Check（評価）-Action（改善））の経営サイクルを図表1のように機能させ、効率・効果的な行政運営を目指すものである。

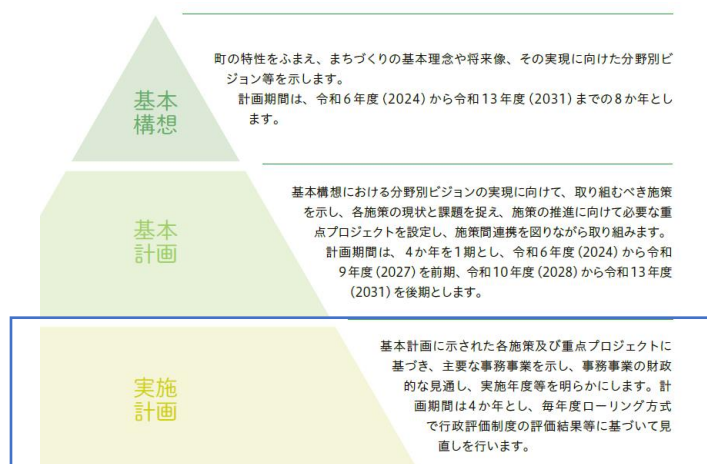


【図表1 PDCAサイクル】

(2) 三芳町行政評価制度について

① 三芳町行政評価制度の立ち位置

行政評価制度を通じて、PDCA サイクルの形成・定着化を図り、行政サービス水準の向上と質の高い行財政運営を実現するため、平成26年度より新たな行政評価制度の運用を開始した。また、令和6年度より開始した三芳町第6次総合計画では実施計画としての活用ツールとして位置付けられている。



【図表2 三芳町第6次総合計画における行政評価の立ち位置】

② 三芳町行政評価制度の特徴

当町の行政評価制度では、職員による「内部評価」と、学識経験者及び住民で構成する外部評価委員会による「外部評価」を実施し、その結果を基に行政評価事業改善検討委員会で方向性の検討を行う。内部評価のみ、外部評価のみで事業を判断しない仕組みが、当町の行政評価制度の特徴と言える。また、対象事業を事業別予算の事業とすることで予算・決算との連動を明確にし、評価結果を予算編成に効果的に活用することも特徴である。

③ 令和7年度からの変更点

当町の行政評価制度では、行政活動の最小単位である事務事業に対して評価を行ってきた。改善対象が明確化する一方、改善の範囲が事業内に留まる課題があった。そこで、令和7年度より従来の事務事業評価に加え、施策評価を新たに導入した。施策は事務事業より上位に位置する区分であり、行政活動のまとまりである。施策という一定の括りの中で事務事業を比較し、評価を行うことで分野全体の最適化を図ることを目的としている。

④ 三芳町行政評価の進め方

具体的な流れは以下の通りである。

No	項目	概要	担当者
1	内部評価	<ul style="list-style-type: none">担当課による目標項目及び目標値の設定担当課による内部評価の実施	担当課
2	外部評価	<ul style="list-style-type: none">外部評価委員会による外部評価の実施行政評価事業改善検討委員会対象事業の選定	外部評価委員
3	行政評価事業改善検討委員会による評価	<ul style="list-style-type: none">行政評価事業改善検討委員会による評価の実施	行政評価事業改善検討委員
4	評価結果を町長へ報告	<ul style="list-style-type: none">評価結果を町長へ報告	町長・事務局
5	評価結果の公表・ 予算編成への反映	<ul style="list-style-type: none">三芳町 HP にて評価結果を公表。	事務局

【図表3 三芳町行政評価の手順】

(3) 内部評価

① 事務事業評価

第6次総合計画実施計画の進捗管理に活用するため、総合計画に関わる事業（一般会計・特別会計・公営企業会計）はすべて事務事業評価シートを作成する。しかしながら、以下に示す事業等については事業の改善の余地が小さいため、評価基準点数表の対象

外とする。

・ 政策的判断の余地の少ない又は裁量の余地がない法定受託事務等
法定受託事務や号令等に基づく事業は、政策的な判断で拡充や廃止できるものではないため、対象外。 例) 法定受託事務(戸籍事務、衆議院議員選挙など) 法令等に基づく事務(印鑑登録事務、住民基本台帳事務など)
・ 基本的な事務に関する経費等
住民サービスの提供を伴わない内部的な事業などは、対象外。 例) 内部管理事務(会議録作成、人事管理など)
・ 公債費、基金費などの経費
償還金などは経常的な義務的経費であるため、対象外。
・ 教育委員会以外の行政委員会
行政委員会は、政治的中立性を確保する観点から首長から独立したものであり、予算額のほとんどが報酬であるため、対象外。 選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会 公平委員会、農業委員会
・ 条例設置の審議会等
審議会等の設置及び報酬に関しては、議会の議決事項であり、予算額のほとんどが報酬であるため、対象外。 例) 情報公開・個人情報保護審査会 町長等政治倫理審査会など

【図表4 評価基準点数表の対象外基準】

事務事業評価シート(6次前期)				所管課	文化財保護課	担当者	文化財保護担当	事務の種類	自治事務																																																																													
事業名	資料館教育普及事業			根拠法	文化財保護法・社会教育法				R5年度以前の取組																																																																													
総合計画	分類別シフォン	誰もが自分らしく生きるまち			重点P	2.子どもの幸せ			昭和61年に閉館以降、企画展・特別展・季節の臨時展示等の展示会、土曜体験教室、出張資料館(展示・普及)事業、資料館まつり、民家で夜語り、歴史講座等の体験・普及事業を実施し、小中学校の社会科見学や体験学習受け入れや出前授業を行い、地域の歴史や文化を学ぶ機会を提供した。																																																																													
	政策	地域まるごと学びの創出			町マニ	非該当																																																																																
	施策	郷土学習の推進			公平性	問題はない																																																																																
小施策	資料館活動の充実			SDGs	4.質の高い教育をみんなに																																																																																	
事業目的	展示や体験事業を通じて地域に伝わる歴史や文化を学習する機会を提供することによって、郷土愛の醸成を促す。																																																																																					
対象者	一般市民・児童・生徒	対象者の二ス	町の歴史・文化について、体験や展示を通して学びたいというニーズは、幅広い年代層にある																																																																																			
●主な事業内容																																																																																						
資料館主催による展示・体験事業等の教育普及事業を実施する。																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>全体事業費</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> <th>R11</th> <th>R12</th> <th>R13</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳出(千円)</td> <td>1,108</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内訳(千円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定財源</td> <td>130</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>978</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助金(千円)</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当人数</td> <td>1.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費(千円)</td> <td>8,800</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>															全体事業費	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	歳出(千円)	1,108	0	0	0					内訳(千円)									特定財源	130								一般財源	978								補助金(千円)	0								担当人数	1.1								人件費(千円)	8,800	0	0	0				
全体事業費	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13																																																																														
歳出(千円)	1,108	0	0	0																																																																																		
内訳(千円)																																																																																						
特定財源	130																																																																																					
一般財源	978																																																																																					
補助金(千円)	0																																																																																					
担当人数	1.1																																																																																					
人件費(千円)	8,800	0	0	0																																																																																		
実施した業務																																																																																						
資料館教育普及事業	R6概要	R6事業費	R7概要	R7事業費	R8概要	R8事業費	R9概要	R9事業費																																																																														
展示会、体験・普及事業、郷土芸術のつどい等のイベント		1,108																																																																																				
目標項目																																																																																						
種類	項目	単位	数値	未達の理由・課題等	数値	未達の理由・課題等	数値	未達の理由・課題等	数値	未達の理由・課題等	政策推進室コメント																																																																											
活動	教育普及事業実施回数	回	目標 22 実績 38 達成率 173%		23		23		24		積極的な取組ができている。引き続き、適切な業務遂行を望む。																																																																											
活動	展示会回数	回	目標 12 実績 13 達成率 108%	他の展示会が中止となり、この目標に達しなかった。また、この目標は、展示会を開催し、市民の関心を高めることが目的である。	13		14		15																																																																													
成果	資料館月平均来館者数	人	目標 460 実績 472 達成率 103%	資料館の運営改善を実施し、来館者数を増加させることが目的である。	460		470		480																																																																													
【A】達成評価平均点数(達成率の平均×40%)											40.0																																																																											

【図表5 事務事業評価シート(表面)】

本シートの作成		対象				
評価要素	評価基準	基準説明	R6	R7	R8	R9
			【R6】内訳点数	【R7】内訳点数	【R8】内訳点数	【R9】内訳点数
必要性	ニーズ等の把握	ニーズを的確に把握できているか。社会情勢の変化に対応しているか。	3			
	組合・統合の可能性	国・県又は民間による事業実施の状況や類似事業との統合の可能性を考えた必要事業か。	4			
有効性	事業の効果	適切な指標設定を行い、事業の効果を高めるよう努めているか。	4			
	目的・手段の適合性	事業の目的に沿った最良の手段や方法で事業を実施しているか。	3			
	答責性・広報活動	住民への説明責任を果たしているか。適時効果的な方法で事業の周知がされているか。	4			
	住民サービスの向上	住民満足度やサービスの向上に繋がる事業であるか。	4			
効率性	計画的な実施	事業計画を策定するなど、事業が計画的に実施できているか。	4			
	費用対効果	事業経費は適切であり、予算額に見合う効果があるか。	4			
経済性	情報の収集	同様・同様の事業について、他自治体の取り組み等を探索し事業に活かしているか。	4			
	コストの改善	事業実績を下げずにコスト削減ができている、または、コスト増を上回る成果を挙げているか。	4			
先進性	受益者負担の適正化	受益者負担の金額等が適正であるか。	4			
協働	先進性・挑戦性	他自治体と比較して先進的と言える取り組みをしているか。または、挑戦的な目標を掲げ、困難な課題に取り組んでいるか。	3			
環境負荷	協働の取組	事業に対し、住民が参画するシステムがあり、そのシステムを活用しているか。	3			
DX	環境への配慮	環境負荷の増大や環境保全を損なうことなく、環境に配慮されているか(例:ペーパーレス化、省エネ等。)	3			
	デジタル化	デジタル化を見据えた取組を行っているか。またデジタル・ディバイド(情報格差)に配慮した取り組みを行っているか。	3			
調整点	調整理由					
基準点合計			54	0	0	0
合計点数	R6	R7	R8	R9		
内部評価(A+B)	94	0	0	0		
意見・対応方針	R6	R7	R8	R9		
担当課	引き続き体験事業に力を入れる中、また出前講座も前年度を超える依頼があり、町の歴史・文化を体験したい、学びたいというニーズは高い。今後も日々の調査・研究を積み重ね、展示や体験事業等の充実を図っていく。					
外部評価委員会(抜粋)						
事業改善検討委員会						
担当課(意見を受けて)						

【図表6 事務事業評価シート(裏面)】

② 施策評価

事務事業評価同様に第6次総合計画実施計画の進捗管理に活用するため、第6次総合計画に規定されている全ての施策において施策評価シートを作成する。

施策評価シート

施策	2	地域コミュニティの充実	政策	1	共創のまちづくり	分野別ビジョン	みんなとつながる共生のまち			
小施策	1	多様な主体との連携によるコミュニティの活性化	2	行政連絡区制度の充実	3	コミュニティ活動拠点の適正なマネジメント				
	4	コミュニティ活動による自治協議の醸成	5		6					
No.	町の現状と課題			施策指標						
1	14の行政連絡区があり、地域コミュニティの根拠地として地域に根差した活動が行われています。しかしながら、行政連絡区や自治会等の地域コミュニティへの参加率が低く、若い世代をはじめとして、コミュニティへの参加意識が薄れています。住民が地域に愛着をもち、それぞれの地域の特性に合わせたまちづくりを推進することが求められています。	行政連絡区世帯加入率		目標	-	-	53.8	53.8	53.8	53.8
		実績	52	47.1						
		達成率	-	-	88%					
2	住民と行政が相互に発信できるような情報基盤を整え、制度の充実を図ります。また、「わが街ポータルみよし」を活用することで行政等との負担軽減を図っていきます。	「わが街ポータルみよし」への投稿数		目標	-	-	500	700	800	900
		実績	41	208	317					
		達成率	-	-	63%					
3				目標						
				実績						
				達成率						
4				目標						
				実績						
				達成率						
5				目標						
				実績						
				達成率						
達成状況							B			

【構成事業の必要性及び成果】

事業名	年度	担当課	コスト[千円]	必要性	成果	
					内部評価	内部評価
行政連絡区支援事業	6	自治安心課	一般財源 31,231	高齢化や人口減少により、地域のつながりが希薄になる中で、行政連絡区を通じた交流は貴重な場であると考える。	3	令和6年度は行政連絡区の運営支援として、計14Mの補助金を交付し、各行政連絡区の運営について支援を行った。また、広報みよし同時の加入促進チラシを全戸配布し、加入率向上に努めた。
特別財源 0						
人件費 5,600						
地域の自治活動の中心的役割を担っている行政連絡区の活動を支援する。						4
集会所整備事業	6	自治安心課	一般財源 74,419	自治活動の拠点として、安全に使用できる場所としてのニーズがある。	4	公共施設マネジメント基本計画及び現地調査結果を基に必要な工事を実施し、集会所の長寿命化を促した地域コミュニティの拠点確保を行った。
特別財源 52,362						
人件費 9,600						
地域住民の自治活動の拠点である集会所の長寿命化を図りコミュニティ形成の環境整備の一助とする。公共施設マネジメント基本計画に基づき、既存集会所の長寿命化のための改修工事を行う。						4
みよしまつり補助事業	6	自治安心課	一般財源 8,300	住民交流の場、手作りの祭りとしてニーズが高い。	4	みよしまつり実行委員会への補助金交付を通して実施したみよしまつりは自働型である5万人の集客を記録し、活気あるコミュニティの形成に寄与した。
特別財源 0						
人件費 7,200						
住民交流の場として、多くの団体の主体的な参加により実施し、活気あふれるまちづくりに寄与していく。						4

【図表7 施策評価シート(1面目)】

施策評価シート

事業名	年度	担当課	コスト[千円]	必要性	内部評価	成果	内部評価
コミュニティ活動促進事業	6	自治安心課	一般財源 2,410	行政活動の充実や各集会所及び行政区備品等の整備に関するニーズがある。	4	地域づくり活動の活性化を目指し、補助金・助成金情報の提供や先進事例の紹介、助成金の申請等を行った。また、(一財)自治総合センターコミュニティ取組事業(富くじ助成金)を活用し、各区の備品整備のための資金確保を行い、コミュニティの活性化を目指した(上富第3区)。	
特別財源 2,400							
人件費 2,400							
・地域コミュニティを対象に地域の特性のあるまちづくりを目指し、先進情報などを提供し、地域づくり活動の活性化を図る。 ・彩の国コミュニティ協議会への負担金及びコミュニティ活動に必要な備品整備のための助成金の申請。						4	
			一般財源				
			特別財源				
			人件費				
			一般財源				
			特別財源				
			人件費				
			一般財源				
			特別財源				
			人件費				
			一般財源				
			特別財源				
			人件費				

関連事業一覧

事業名	担当課	概要	事業名	担当課	概要
「わが街ポータルみよし」活用事業	秘書広報室	住民連携事業により、住民、事業者、行政からのイベント、おすそわけ情報、求人情報など一箇所に集まったサイトを利用し情報発信を行う。 自治会・行政区負担の軽減のため「回線」機能の研究を行う			
公共施設マネジメント推進事業	施設マネジメント室	人口減少社会により、施設の規模や運営方針の見直し、更新施設と維持管理方針についての町の考え方や施設ごとの更新おける方針や実現手法を示し計画を推進する。			

【図表8 施策評価シート(2面目)】

2. 内部評価結果

(1) 内部評価結果概要

本年度は三芳町第6次総合計画に規定されている50施策並びに、令和6年度の事務事業である計180件について内部評価を実施した。

施策番号	施策	施策指標の達成状況	取組事業の進捗状況
1-1	多様な主体等との連携による共創のまちづくり	過達	十分
1-2	地域コミュニティの充実	目標と同程度	十分
2-1	共生社会の実現	目標と同程度	十分
2-2	男女共同参画社会の実現	目標と同程度	十分
2-3	地域のグローバル化（国際化）	目標と同程度	十分
3-1	主体的に学び続ける人材の育成	目標と同程度	十分
3-2	誰一人取り残されない教育の推進	目標と同程度	十分
3-3	質の高い教育環境の充実	目標と同程度	十分
3-4	安全安心の学校教育環境と適正化	未達	不足
4-1	豊かな地域をはぐくむ、社会教育活動の推進	目標と同程度	十分
4-2	郷土学習の推進	目標と同程度	十分
5-1	創造力をはぐくみ未来をつくるまちづくりの推進	未達	十分
5-2	スポーツ・レクリエーション活動の推進	過達	十分
6-1	子どもの権利の尊重、こどもまんなか社会の実現	目標と同程度	十分
6-2	子ども・子育て支援の充実	未達	十分
6-3	保育環境等の充実	目標と同程度	十分
6-4	親と子の健康づくりの増進	目標と同程度	十分
7-1	疾病予防・重症化予防	目標と同程度	十分
7-2	フレイル予防対策の推進	目標と同程度	十分
7-3	活動的でいきがいのもてる生活支援	目標と同程度	十分
8-1	高齢者福祉	目標と同程度	十分
8-2	地域福祉	目標と同程度	十分
8-3	障がい者福祉	目標と同程度	十分
9-1	コンパクトでやすらぎのある都市づくりの推進	目標と同程度	十分
9-2	安全で快適な道路環境の整備	未達	十分
9-3	交通環境の充実	目標と同程度	十分
10-1	交通安全対策	目標と同程度	十分

施策番号	施策	施策指標の達成状況	取組事業の進捗状況
10-2	防犯対策	目標と同程度	十分
10-3	防災・国民保護	目標と同程度	十分
10-4	多様な相談体制の充実	目標と同程度	十分
11-1	デジタル化・DX化の推進	目標と同程度	十分
11-2	広報広聴活動の充実	目標と同程度	十分
12-1	地域イメージの形成	目標と同程度	十分
12-2	少子化・人口減対策	目標と同程度	十分
13-1	職員の育成と組織力の強化	目標と同程度	十分
13-2	財政運営	目標と同程度	十分
13-3	行政運営	未達	十分
14-1	安全で安定した上水道	目標と同程度	十分
14-2	良好な水環境を維持する下水道	目標と同程度	十分
15-1	立地や特性を活かした産業振興	未達	十分
15-2	地域産業の振興と就労支援	目標と同程度	十分
16-1	伝統農法の保全・継承	過達	十分
16-2	都市近郊農業の推進	目標と同程度	十分
17-1	観光資源のブランディング	過達	十分
18-1	誰もが芸術文化にふれる環境づくり	目標と同程度	十分
19-1	地域環境の美化・環境問題対策	過達	十分
19-2	ごみ減量化の推進	未達	十分
20-1	緑とふれあう環境・人づくり	目標と同程度	不足
20-2	歴史ある景観の維持・形成	目標と同程度	十分
20-3	地球温暖化対策	目標と同程度	十分

【図表 10 施策評価結果一覧】

事業名	担当名	目標達成度評価	基準点数表評価	合計
議会広報	議会事務局	36	44	80
職員研修事業	総務課	34	-	-
情報公開・個人情報推進事業	総務課	40	-	-
公文書適正管理事業	総務課	40	-	-
国際交流事業	秘書広報室	34	48	82

事業名	担当名	目標 達成度 評価	基準点 数表 評価	合計
広報事務	秘書広報室	35	56	91
財政事務事業	財政デジタル推進課	40	-	-
藤久保地域拠点整備事業	施設マネジメント課	40	50	90
政策立案推進事業	政策推進室	40	52	92
行政改革推進事業	政策推進室	40	48	88
ふるさと納税推進事業	政策推進室	40	48	88
地方創生推進事業	政策推進室	25	51	76
みよし SDGs推進事業	政策推進室	38	45	83
ネットワーク維持業務	財政デジタル推進課	40	-	-
情報セキュリティ対策事業	財政デジタル推進課	40	-	-
住民サービス事業	財政デジタル推進課	40	-	-
行政連絡区支援事業	自治安心課	39	45	84
集会所整備事業	自治安心課	37	43	80
交通指導員事業	自治安心課	40	46	86
交通安全啓発事業	自治安心課	37	43	80
交通災害共済事業	自治安心課	37	-	-
交通安全施設整備事業	道路交通課	40	53	93
地域交通改善対策事業	政策推進室	40	45	85
防災啓発及び研修事業	自治安心課	35	-	-
防災設備維持管理事業	自治安心課	19	-	-
国民保護事業	自治安心課	40	-	-
みよしまつり補助事業	自治安心課	40	46	86
コミュニティ活動促進事業	自治安心課	40	44	84
防犯灯設置管理事業	道路交通課	38	54	92
防犯活動推進事業	自治安心課	38	43	81
人権啓発事業	総務課	40	39	79
住民相談事業	総務課	40	42	82
外国人生活支援事業	総務課	38	39	77
男女共同参画社会促進事業	総務課	28	46	74
女性相談事業	総務課	40	40	80
生涯スポーツ活動促進事業	文化・スポーツ推進課	40	58	98

事業名	担当名	目標 達成度 評価	基準点 数表 評価	合計
学校体育施設開放事業	文化・スポーツ推進課	40	49	89
スポーツ活動補助事業	文化・スポーツ推進課	20	48	68
ホストタウン交流事業	文化・スポーツ推進課	40	-	-
芸術文化推進事業	文化・スポーツ推進課	40	50	90
文化施設整備等事業	文化・スポーツ推進課	40	-	-
二十歳の集い事業	文化・スポーツ推進課	40	48	88
体育施設整備等事業	文化・スポーツ推進課	38	-	-
体育施設等指定管理事業	文化・スポーツ推進課	37	-	-
入間東部福祉会業務	福祉課	40	-	-
更生保護事業	福祉課	40	-	-
社会福祉協議会補助事業	福祉課	39	-	-
共生社会推進事業	福祉課	40	42	82
障がい者自立支援事業	福祉課	40	-	-
障がい者在宅援護事業	福祉課	34	45	79
障がい者施設援護事業	福祉課	40	-	-
障がい者手当事業	福祉課	40	48	88
相談支援事業	福祉課	40	37	77
コミュニケーション支援養成事業	福祉課	32	53	85
手話通訳者等派遣事業	福祉課	40	47	87
障がい者地域生活支援事業	福祉課	31	45	76
障がい者就労支援センター事業	福祉課	39	-	-
精神保健福祉事業	福祉課	40	38	78
後期高齢者医療支援事業	住民課	40	-	-
老人施設入所措置事業	福祉課	40	-	-
介護手当支給事業	福祉課	38	45	83
敬老祝金支給事業	福祉課	30	45	75
高齢者健康生きがい事業	福祉課	34	50	84
高齢者緊急時保護事業	福祉課	40	-	-
在宅福祉支援事業	福祉課	40	47	87
老人クラブ活動支援事業	福祉課	40	47	87
シルバー人材センター支援事業	福祉課	40	-	-

事業名	担当名	目標 達成度 評価	基準点 数表 評価	合計
ふれあいセンター運営事業	福祉課	36	54	90
子ども家庭総合支援事業	こども支援課	40	51	91
こども医療費支給事業	こども支援課	16	-	-
市町村子ども・子育て支援事業	こども支援課	40	52	92
認可保育所等児童委託事業	こども支援課	40	49	89
ひとり親家庭等医療費支給事業	こども支援課	34	51	85
ひとり親家庭支援事業	こども支援課	27	51	78
公立保育所管理運営事業	こども支援課	40	49	89
民間保育所等支援事業	こども支援課	40	49	89
学童保育室管理運営事業	こども支援課	40	34	74
児童館管理運営事業	こども支援課	40	45	85
みどり学園 運営事業	こども支援課	40	46	86
みどり学園 訓練推進	こども支援課	40	50	90
子育て支援センター管理運営事業	こども支援課	39	43	82
ファミリー・サポート・センター運営事業	こども支援課	37	45	82
健康増進事業	健康増進課	34	50	84
母子保健事業	こども支援課	40	50	90
がん検診事業	健康増進課	38	50	88
骨髄移植ドナー助成事業	健康増進課	40	51	91
地域医療確保事業	健康増進課	40	49	89
予防接種事業	健康増進課	39	51	90
地域ケア会議推進事業	健康増進課	40	-	-
狂犬病予防推進事業	環境課	40	-	-
エコ団体支援事業	環境課	-	-	-
地球温暖化対策推進事業	環境課	33	-	-
環境美化推進事業	環境課	40	38	78
スズメ蜂等駆除事業	環境課	29	40	69
環境調査事業	環境課	20	40	60
施設管理事業	健康増進課	40	-	-
廃棄物対策事業	環境課	38	40	78
一般廃棄物収集運搬業務	環境課	40	-	-

事業名	担当名	目標 達成度 評価	基準点 数表 評価	合計
ごみ処理施設維持管理事業	環境課	40	38	78
ごみ処理事務事業委託事業	環境課	40	-	-
し尿処理事業	環境課	40	-	-
勤労者住宅資金融資あっせん事業	観光産業課	33	40	73
産業祭事業	観光産業課	34	50	84
農業支援事業	観光産業課	37	51	88
畜産支援事業	観光産業課	26	41	67
農業センター施設管理事業	観光産業課	32	36	68
観光推進事業	観光産業課	34	47	81
商工業支援事業	観光産業課	35	43	78
消費生活啓発事業	観光産業課	38	49	87
道路施設管理事業	道路交通課	40	55	95
道路施設維持補修事業	道路交通課	38	53	91
街路樹管理事業	道路交通課	41	51	92
橋梁長寿命化修繕事業	道路交通課	40	54	94
道路改良事業	道路交通課	20	51	71
地域活性化発信交流拠点整備事業	道路交通課	-	48	-
スマート IC 利便性向上促進事業	道路交通課	40	47	87
河川管理事業	道路交通課	40	51	91
建築物耐震改修促進事業	都市計画課	27	36	63
都市計画道路用地取得事業	都市計画課	40	47	87
竹間沢通西地区土地区画整理準備支援事業	都市計画課	-	-	-
一般下水道施設管理	上下水道課	40	54	94
公園等施設管理・整備事業	都市計画課	40	45	85
令和の森公園施設管理・整備事業	都市計画課	40	45	85
緑地保全事業	環境課	39	53	92
緑化推進事業	環境課	19	38	57
緑のトラスト保全第 14 号地活用事業	環境課	31	53	84
国際交流事業	学校教育課	40	45	85

事業名	担当名	目標 達成度 評価	基準点 数表 評価	合計
小中学校教育用コンピュータ維持管理 事業	学校教育課	39	47	86
学校教育改革推進事業	学校教育課	39	45	84
教育相談員・教育支援室運営事業	学校教育課	40	49	89
教育相談事業	学校教育課	40	48	88
英語教育推進事業	学校教育課	40	53	93
小学校施設管理事業	教育総務課	40	48	88
小学校施設整備事業	教育総務課	40	51	91
小学校備品整備事業	教育総務課	33	53	86
小学校図書館運営事業	学校教育課	39	45	84
小学校ICT機器維持管理事業	学校教育課	36	50	86
小学校図書館図書整備事業	教育総務課	40	47	87
小学校教材備品整備事業	教育総務課	30	51	81
就学援助事業(小学校)	学校教育課	40	52	92
中学校施設管理事業	教育総務課	40	48	88
中学校施設整備事業	教育総務課	39	51	90
中学校備品整備事業	教育総務課	28	53	81
中学校図書館運営事業	学校教育課	39	45	84
中学校ICT機器維持管理事業	学校教育課	40	50	90
中学校図書館図書整備事業	教育総務課	40	47	87
中学校教材備品整備事業	教育総務課	37	51	88
就学援助事業(中学校)	学校教育課	40	52	92
社会教育推進事業	社会教育課	39	42	81
家庭教育・子育て支援事業	社会教育課	40	49	89
青少年健全育成事業	社会教育課	41	49	90
人権教育・啓発推進事業	社会教育課	37	51	88
文化財保護事業	文化財保護課	40	47	87
埋蔵文化財調査事業	文化財保護課	37	53	90
公民館施設管理事業	社会教育課	40	50	90
公民館講座事業	社会教育課	34	53	87
図書館管理運営事業	社会教育課	40	43	83

事業名	担当名	目標 達成度 評価	基準点 数表 評価	合計
図書館資料整備事業	社会教育課	35	44	79
本の普及活動事業	社会教育課	34	45	79
資料館管理運営事業	文化財保護課	40	53	93
資料館教育普及事業	文化財保護課	40	54	94
旧島田家住宅事業	文化財保護課	50	56	106
学校給食センター管理事業	教育総務課	40	51	91
配水及び給水費	上下水道課	40	54	94
配水管布設工事費	上下水道課	40	56	96
浄水場整備費	上下水道課	40	55	95
公共下水道建設事業費	上下水道課	40	-	-
一般介護予防事業	健康増進課	40	-	-
包括的支援事業	健康増進課	40	-	-
生活支援体制整備事業	健康増進課	40	-	-
在宅医療・介護連携推進事業	健康増進課	40	51	91
認知症施策推進事業	健康増進課	35	50	85
介護相談事業	健康増進課	39	44	83
家族介護支援事業	健康増進課	39	46	85
成年後見制度	福祉課	20	-	-
認知症サポーター養成講座	健康増進課	40	53	93
趣旨普及費	住民課	40	-	-
特定健康診査等事業費	住民課	37	-	-
保健衛生普及費	住民課	29	-	-
保養所設置費	住民課	40	45	85

【図表 11 事務事業評価結果一覧】

3. 外部評価結果

(1) 外部評価委員会の概要

① 外部評価委員会について

外部評価委員会とは学識経験者、公募住民で構成され、行政評価制度の客観性や透明性を確保し住民目線での評価を実施するため設置された委員会である。

② 外部評価委員会の構成

今年度の外部評価委員会は、図表 11 に掲載されている学識経験者 3 名、公募住民 3 名の合計 6 名の委員で構成した。【三芳町行政評価実施要綱第 8 条】

役職	氏名	委員区分	備考
委員長	石川 久	学識経験者	元・淑徳大学 コミュニティ政策学部 コミュニティ政策学科教授
副委員長	長滝 亜貴子	公募住民	
委員	吉村 豪	公募住民	
委員	鈴木 完幸	公募住民	
委員	菅原 優輔	学識経験者	(一財)地域開発研究所 客員研究員
委員	石澤 香哉子	学識経験者	(一財)地域開発研究所 研究員

【図表 12 外部評価委員会委員一覧】

③ 外部評価委員会の所掌事務

所掌事務は、以下の通りである。【三芳町行政評価実施要綱第 7 条】

- 施策及び事務事業の目標について、妥当性の検証を行うこと。
- 住民の視点で施策及び事務事業の評価を行うこと。
- 行政評価制度の改善について、意見を述べること。

④ 外部評価対象事業・施策

事務局にて 15 施策を選定し、紐づく事務事業についても評価を行った。

施策 No	施策名	事務事業名
1-1	多様な主体との連携による共創のまちづくり	政策立案推進事業
		みよし SDG s 推進事業
1-2	地域コミュニティの充実	行政連絡区支援事業
		集会所整備事業
		みよしまつり補助事業
		コミュニティ活動推進事業
3-1	主体的に学び続ける人材の育成	小学校図書館運営事業
		中学校図書館運営事業
		小学校図書館図書整備事業
		中学校図書館図書整備事業
		小学校 I C T 機器維持管理事業
		中学校 I C T 機器維持管理事業
		英語教育推進事業
		学校給食センター管理事業
4-1	豊かな地域をはぐくむ社会教育活動の推進	公民館講座事業
		公民館施設管理事業
		藤久保地域拠点整備事業
		家庭教育・子育て支援事業
		社会教育推進事業
		青少年健全育成事業
		二十歳の集い事業
		本の普及活動事業
4-2	郷土学習の推進	図書館管理運営事業
		文化財保護事業
		埋蔵文化財調査事業
		旧島田家住宅事業
		資料館管理運営事業
6-3	保育環境の充実	資料館教育普及事業
		学童保育室管理運営事業
		認可保育所等児童委託事業
		民間保育所等支援事業
		みどり学園 訓練推進事業
		みどり学園運営事業
		公立保育所管理運営事業
市町村子ども・子育て支援事業		

施策 No	施策名	事務事業名
7-2	フレイル予防対策の推進	一般介護予防事業
		家族介護支援事業
		在宅医療・介護連携推進事業
		認知症サポーター養成講座
		認知症施策推進事業
		包括的支援事業
9-3	交通環境の充実	交通政策推進事業
		スマート IC 利便性向上促進事業
10-1	交通安全対策	交通安全施設整備事業
		交通指導員事業
		交通安全啓発事業
		交通災害共済事業
10-2	防犯対策	防犯活動推進事業
		防犯灯設置管理事業
15-1	立地や特性を活かした産業振興	地域活性化発信交流拠点整備事業
		竹間沢通西地区土地区画整理準備支援事業
16-2	都市近郊農業の推進	農業支援事業
		畜産支援事業
		農業センター施設管理事業
19-1	地域環境の美化・環境問題対策	狂犬病予防推進事業
		環境美化推進事業
		ごみ処理施設維持管理事業
		し尿処理事業
		環境調査事業
		スズメ蜂等駆除事業
19-2	ごみ減量化の推進	廃棄物対策事業
		ごみ処理事務事業委託事業
		一般廃棄物収集運搬業務
20-1	緑と触れ合う環境人づくり	緑化推進事業
		令和の森公園施設管理・整備事業

【図表 13 外部評価対象事業一覧】

⑤ 委員会日程

今年度は全 8 回の委員会を開催した。各回の概要は図表 12 のとおりである。

No	開催日	内容
第 1 回	令和 7 年 7 月 31 日	・令和 7 年度外部評価に関するオリエンテーション ・内部評価結果について ・評価対象施策について

No	開催日	内容
第2回	8月28日	・施策外部評価の実施
第3回	9月9日	
第4回	9月25日	
第5回	10月14日	
第6回	11月4日	
第7回	11月17日	・行政評価事業改善検討委員会における施策、事業の選定
第8回	令和8年 2月25日	・行政評価事業改善検討委員会の結果報告 ・次年度に向けた変更点 ・報告書の内容確認

【図表 14 外部評価委員会の実施日程】

⑥ 外部評価の方法

施策評価シート内の外部評価項目に沿って、各委員にて評価を実施する。各委員の評価結果について委員会内で議論を行い、外部評価委員会での評価結果として取りまとめた。

外部評価	評価	7	施策指標の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	未達	<input type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
		8	取組事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/>	不足		<input type="checkbox"/>	十分		
		9	評価理由	構成事業の取組は評価できるが、町として目指す行政区作りの方向性を示すことはできていない。高齢化が進む中で、各行政連絡区の地域課題を明らかにする必要がある。						
		10	その他	施策指標の設定根拠が乏しいという意見があった。 また、集会所整備事業についても改修工事ありさを感じる委員もいた。						
	今後の方針	11	各事業の今後の方針	行政連絡区支援事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
				集会所整備事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
				みよしまつり補助事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
				コミュニティ活動促進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	12	方針(具体的に)	町民が積極的に行政区に参加したいと思うような事業展開に向け、2名の委員から他自治体の取組を積極的に発信する取組を求める意見があった。行政連絡区の運営負担軽減策(外部日雇い等)の検討や、みよしまつりを入口とした地域活動の発展策の必要性などの意見も挙げられた。							

【図表 15 外部評価委員会の結果のイメージ】

(2) 外部評価結果

評価結果は次表の通り。

■ 1-1.多様な主体等との連携による共創のまちづくり

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input type="checkbox"/>	不足		<input checked="" type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	施策指標の達成を評価する一方、「政策立案」や「共創のまちづくり」というビジョンに向けた取組が不足している。						
	その他	現状の施策指標のみでは不足しているため、活動数や活動成果についての指標も欲しい。						
今後の方針	各事業の今後の方針	政策立案推進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	拡大
		みよしSDGs推進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	方針(具体的に)	共創のまちづくりのプラットフォームを設けた点は評価できるが、町が積極敵に参加企業や住民団体を結びつける動きが必要である。						

■ 1-2.地域コミュニティの充実

評価	施策指標の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	未達	<input type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/>	不足		<input type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	構成事業の取組は評価できるが、町として目指す行政区作りの方向性を示すことはできていない。高齢化が進む中で、各行政連絡区の地域課題を明らかにする必要がある。						
	その他	施策指標の設定根拠が乏しいという意見があった。 また、集会所整備事業についても改修工事ありきとを感じる委員もいた。						
今後の方針	各事業の今後の方針	行政連絡区支援事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		集会所整備事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		みよしまつり補助事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		コミュニティ活動促進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	方針(具体的に)	町民が積極的に行政区に参加したいと思うような事業展開に向け、2名の委員から他自治体の取組を積極的に発信する取組を求める意見があった。行政連絡区の運営負担軽減策(外部日雇い等)の検討や、みよしまつりを入口とした地域活動の発展策の必要性などの意見も挙げられた。						

■ 3-1.主体的に学び続ける人材の育成

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input type="checkbox"/>	不足		<input checked="" type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	施策指標は達成しているが、設定指標や施策評価シート上への表記などで課題がある。						
	その他	主体的な学びと読書・ICT・英語・食育のつながりは薄いため、三芳町にとっての主体的な学びを定義する必要がある。また、異なる指標の提案が委員から寄せられた。						
今後の方針	各事業の今後の方針	図書館運営事業(小学校・中学校)	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		図書館図書整備事業(小学校・中学校)	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		ICT機器維持管理事業(小学校・中学校)	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		英語教育推進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		学校給食センター管理事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	方針(具体的に)	施策指標は達成しているものの、事務事業評価シート上では小中学校で一律の対応をしているように見受けられた。小学生と中学生では、考え方や感性にも違いがあり、一律的な対応では成果を得ることが難しい。年齢に沿った対応を行う必要がある。また、給食事業者の倒産により給食提供が難しくなる自治体もある。業者選定における精査を徹底するなど、給食提供の危機意識を高める取組をしてほしい。						

■ 4-1.豊かな地域をはぐくむ、社会教育活動の推進

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input type="checkbox"/>	不足		<input checked="" type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	指標は達成しているが、若者や中間層、学齢期以前の児童を対象としたアプローチに課題はある。						
	その他	現在設定をしている指標の内容がバラバラであるため、指標設定の工夫を求める意見もあった。						
今後の方針	各事業の今後の方針	公民館講座事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		公民館施設管理事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		藤久保地域拠点整備事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		家庭教育・子育て支援事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	拡大
		社会教育推進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		青少年健全育成事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		二十歳の集い事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		図書館の普及活動事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	図書館管理運営事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大	
方針(具体的に)	多数(若者や成人も含め)の方が社会教育活動に参加できるよう、時代の変化に応じた社会教育活動の方向転換を検討する必要がある。家庭教育・子育て支援事業については、現在できていない就学前児童へのアプローチに注力してほしい。 藤久保地域拠点整備事業については、巨大インフラ整備事業であるため、引き続き環境変化等の要因を注視しながらの対応を望む。							

■ 4-2.郷土学習の推進

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/>	不足		<input type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	<p>施策指標の目標設定に戦略性が欠けており、世界農業遺産認定などで重要性が増す事業への対応が追いついていないように見受けられる。現に、進捗が硬直化している事業（旧島田家住宅、資料館関連）もある。「郷土学習の推進」に向け、戦略を立て、関係課も巻き込みながら新しい取り組みを実行してほしい。</p>						
	その他	<p>世界農業遺産認定などで重要性が増すと思うが、本当に三芳町の歴史文化を学びたいというニーズが高まっているのかの検証は必要。</p>						
今後の方針	各事業の今後の方針	文化財保護事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		埋蔵文化財調査事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		旧島田家住宅事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	拡大
		資料館管理運営事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		資料館教育普及事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	拡大
	方針（具体的に）	<p>維持管理については、引き続き必要な取組として進めてほしい。しかしながら、町外への情報発信や地域の文化創造を担う事業については、重要性を強調し、人員不足を補った上で新たな取組による事業拡大を行った方が良い。その際には、他自治体の失敗成功例を参考としてほしい。（富士見市の難波田公園では、キッチンカーや団子店と協力し、見学以外の魅力向上に向けた取組も行っている。）</p>						

■ 6-3.保育環境等の充実

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input type="checkbox"/>	不足		<input checked="" type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	<p>担当課が町の現状をよく把握しており、子供・子育て全般についての取組は十分に評価できる。各指標も高い達成率であり、特に待機児童が0という点は大変評価できる。</p>						
	その他	<p>学童保育にも待機児童数の施策指標を設けるのが望ましい。</p>						
今後の方針	各事業の今後の方針	学童保育室管理運営事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		認可保育所等児童委託事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		民間保育所等支援事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		公立保育所管理運営事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		市町村子ども・子育て支援事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	方針（具体的に）	<p>引続き高い水準での事業遂行を期待する。半数の委員からは保育利用の標準化に伴う定員数問題やインクルーシブ保育の実施に伴い、保育人材の確保や育成の拡充を必要とする意見があった。解決策として、働きながら保育士となる資格取得支援制度の創設案を提示する委員が1名いた。また、保育保留児童の解消及びケアへの要望や、指標化を求める委員が1名いた。</p>						

■ 7-2.フレイル予防対策の推進

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input type="checkbox"/>	不足		<input checked="" type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	事業の進捗自体はおおむね順調と評価ができる。しかしながら、制度的限界(国の基準や介護保険枠)を超えた柔軟な対応を考えていく必要があり、関連部署にも状況を共有し施策の連携強化を進めてほしい。また、施策名「フレイル予防対策の推進」は、構成事業にあった施策名とは言い難い。						
	その他	施策指標でもあるため、「外出」の定義を明確化した方が良い。フレイル予防対象者の状況を通年で把握できるデータ整備が必要。						
今後の方針	各事業の今後の方針	一般介護予防事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		家族介護支援事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	拡大
		在宅医療・介護連携推進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		認知症サポーター養成講座	<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	拡大
		認知症施策推進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		包括的支援事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	方針(具体的に)	家族介護支援では、サポーター育成より簡単に、介護技術や心構え、認知症を含む基本知識を学べる場を設けるとよい。 認知症サポーター養成講座の名称を気軽なものに変え、参加のハードルを下げ、多くの住民に取組を知ってもらうことが重要。						

■ 9-3.交通環境の充実

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input type="checkbox"/>	不足		<input checked="" type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	交通環境の充実に向け、循環ワゴンの導入を進めており、必要な取組ができている。						
	その他	設定をしている施策指標について、項目及び数値目標が不足している。満足度30%以上や、スマートICに関する項目設定を求める意見があった。						
今後の方針	各事業の今後の方針	交通政策推進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		スマートIC利便性向上促進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	方針(具体的に)	町民の足として、ライフバスの維持に取り組んでほしい。 スマートIC利便性向上促進事業については、交通量調査、住民意識調査及び道路特性に応じた対応が求められる。 また、循環ワゴンの実証実験については確認しながら進めてほしい。利用を促す取組も必要である。						

■ 10-1.交通安全対策

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input type="checkbox"/>	不足		<input checked="" type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	<p>施策指標と事業の関連性が薄いため、施策指標について再考が必要とされる。</p> <p>個々の事業については、3名の委員より一定の評価がある中、「交通安全教室」の実施回数については進展余地を感じる委員や、東入間警察との連携不足を指摘する意見もあった。</p>						
	その他	<p>関連事業に、ヘルメット補助や道路改修事業を追記する必要がある。</p> <p>客観的指標(事故発生状況、改善個所の効果など)を検討してほしい。</p>						
今後の方針	各事業の今後の方針	交通指導員事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		交通安全啓発事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		交通災害共済事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		交通安全施設整備事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大	
方針(具体的に)	<p>交通安全の啓発活動が子どもや高齢者に偏っているとの指摘があり、運転手へのアプローチが不足しているとの意見があった。また、交通指導員が不足した際の代替策(テクノロジーも含めて)や、高齢者向けの共済手続きに関する支援が求められた。さらに、電動キックボードなどの新しいモビリティへの対応を必要に応じて前倒しで進めてほしいとの要望も寄せられた。</p>							

■ 10-2.防犯対策

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/>	不足		<input type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	<p>施策指標が一部の事務事業に偏っており、構成事業の成果を網羅的に反映することができていない。施策指標を再考する必要がある。町の防犯対策を3委員が評価する一方、1名の委員からは防犯カメラ設置事業を求める意見や、犯罪内容の分析による有効な対策を求める意見、参加住民のモチベーション維持策の検討必要性を提言する意見があった。</p>						
	その他	<p>町の防犯対策について、防犯灯整備に関する指標が欠けており、事業成果が十分に反映されていない。また、本来防犯全般に関わる事業を関連事業として記載すべき。</p>						
今後の方針	各事業の今後の方針	防犯活動推進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		防犯灯設置管理事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大	
方針(具体的に)	<p>町の防犯対策には、担当課の連携が必要であり、施策全体での取り組みが求められる。新しい犯罪への対策を含め、既存の犯罪に縛られずに進めるべきであり、青色防犯バトロールや防犯カメラ事業の実効性向上が望まれている。防犯啓発に関しては、防犯意識の底上げに対する取り組みを求める意見があった。また、防犯灯については交通安全同様、一方、今後ますます維持・運用コストは嵩んでいくと予想されるため、費用対効果に一定の基準を設け、増やさないという選択肢もあるという提言も1名の委員から寄せられた。</p>							

■ 15-1.立地や特性を活かした産業振興

評価	施策指標の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	未達	<input type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/>	不足		<input type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	いずれの事業も、計画作成中であり評価が難しい。竹間沢通西地区土地区画整理準備支援事業は、一定の進捗を確認でき、長期的な視点で引き続き進めてほしい。地域活性化発信交流拠点整備事業は、本当に必要な施設なのかを判断の上、慎重に進めてほしいという意見や、スケジュールに関する懸念を指摘する意見があった。						
	その他	事業ごとの関連性が薄く、今のところ外部評価には適さないという意見もあった。						
今後の方針	各事業の今後の方針	地域活性化発信交流拠点整備事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		竹間沢通西地区土地区画整理準備支援事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	方針(具体的に)	単なる箱物施設とならないよう、事業実施前に計画に見合った効果が得られるかについて十分に検討をする必要がある。						

■ 16-2.都市近郊農業の推進

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input type="checkbox"/>	不足		<input checked="" type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	認定農業者数の増加や親元就農への補助により、後継者が確保されている点は評価でき、事業も滞りなく実施できている。一方で、新規就農者の確保に向けた取組を今後の課題と挙げる意見や、重点政策として一歩踏み込んだ農業振興策を求める意見もあった。						
	その他	遊休農地への対策もされているとのことで、その辺も事業指標として示してほしい						
今後の方針	各事業の今後の方針	農業支援事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		畜産支援事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		農業センター施設管理事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
			<input type="checkbox"/>	縮小	<input type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	方針(具体的に)	各事業については、農家の実態に沿って着実に事業を進められている。引き続き後継者対策を行う他、環境変化を考慮した作物転換や相続税対策など、農業政策としての戦略的な取組を期待する。						

■ 19-1 地域環境の美化・環境問題対策

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/>	不足		<input type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	<p>淡々と事業を進められている一方、工夫や改善の取組が少ない。例えば、スズメバチ等の補助事業については、一般的な駆除費用の半額にも満たない金額であり、住民の安全確保の観点からは不十分な補助額と指摘する意見もあった。</p>						
	その他	<p>現在の施策指標だけでは特定の事業のみしか評価ができず、かなりの偏りがある。網羅的な指標の設定が必要である。</p>						
今後の方針	各事業の今後の方針	狂犬病予防推進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		環境美化推進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		ごみ処理施設維持管理事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		し尿処理事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		環境調査事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		スズメ蜂等駆除事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	方針(具体的に)	<p>単に例年通りの事業を推進するのではなく、考えながら事業を進めてほしい。また、熊被害など全国的にも広がっている状況もある。害獣や害虫について、スズメバチ以外にもアライグマやハクビシンなども取りまとめて対策をレベルアップしてほしい。不法投棄問題は重要な課題であり、他市の事例も参考としながら予算を増額し適切な対応を行う必要があると指摘した委員もいた。また、スズメバチ等駆除事業についても、補助額の大幅増の必要性を指摘する意見もあった。</p>						

■ 19-2.ごみ減量化の推進

評価	施策指標の達成状況	<input type="checkbox"/>	未達	<input checked="" type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input type="checkbox"/>	不足		<input checked="" type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	<p>施策指標の達成率は9割であり、多少の遅れはあるものの進捗状況は十分といえる。しかしながら、予定通り事業を遂行したにも関わらず未達であるため、事業内容の精査の必要性を挙げる委員も1名いた。フードドライブは、年1回のみであることから、広報等でしっかりと告知を行うべきとする意見も1名から寄せられた。</p>						
	その他	<p>施策指標の不足が見られる。</p>						
今後の方針	各事業の今後の方針	廃棄物対策事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		ごみ処理事務事業委託事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		一般廃棄物収集運搬業務	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	方針(具体的に)	<p>ごみ減量、リサイクル等の推進のためにどのような取り組みをするのか戦略を立てて取り組んでほしい。</p>						

■ 20-1. 緑とふれあう環境・人づくり

評価	施策指標の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	未達	<input type="checkbox"/>	目標と同程度	<input type="checkbox"/>	過達	
	取組事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/>	不足		<input type="checkbox"/>	十分		
	評価理由	町全体の緑と環境について現状把握をしっかりと行う必要があり、合わせて目標設定の再考も視野。全庁的な取組による緑化推進や、新しい緑化の啓発活動の必要性を挙げる意見もあった。						
	その他	人づくりに関する施策指標が必要。また、緑化については、緑化面積を簡単に把握できる指標が適切。公園については別施策があり、評価するにあたりなんらかの工夫が必要。						
今後の方針	各事業の今後の方針	緑化推進事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
		令和の森公園施設管理・整備事業	<input type="checkbox"/>	縮小	<input checked="" type="checkbox"/>	継続実施	<input type="checkbox"/>	拡大
	方針(具体的に)	緑化推進事業は申込数の減少もあることから、取組内容や目標値の見直しが見ましい。苗木配布等の現状の取組については縮小も視野に検討も、町の実情を踏まえた新しい取組が求められる。						

【図表 16 外部評価結果】

(3) 行政評価事業改善検討委員会にて審議をする施策・事業の選定

外部評価結果を鑑み、外部評価委員にて行政評価事業改善検討委員会にて今後の方針の検討が必要とされた施策・事業は以下の通り。

No	区分	名称
1	施策	1-2 地域コミュニティの充実
2		19-1 地域環境の美化・環境問題対策
3		20-1 緑と触れ合う環境・人づくり
4	事業	資料館教育普及事業並びに旧島田家住宅事業
5		防犯活動推進事業
6		農業支援事業

【図表 17 行政評価事業改善検討委員会での審議項目】

4. 行政評価事業改善検討委員会

(1) 行政評価事業改善検討委員会の概要

① 行政評価事業改善検討委員会について

内部評価及び外部評価の実施結果に基づき、対象施策・事業の今後の方向性について検討をする委員会である。

② 行政評価事業改善検討委員会の構成

副町長、教育長、外部評価委員会委員長の3名で構成した。【三芳町行政評価実施要綱 第13条】

役職	氏名	委員区分	備考
委員長	石田 英則	副町長	
副委員長	古川 慶子	教育長	
委員	石川 久	外部評価委員会委員長	元・淑徳大学 コミュニティ政策学部 コミュニティ政策学科教授

【図表 18 行政評価事業改善検討委員】

③ 行政評価事業改善検討委員会の役割

職員による「内部評価」と外部評価委員会による「外部評価」の結果に基づき、対象施策・事業について、見直しや拡充、縮小など総合的な評価を実施する。また、評価制度全般について、意見や助言をすることも所掌事務となっている。【三芳町行政評価実施要綱第12条】

④ 委員会日程

今年度は全1回の委員会を開催した。概要は以下の通りである。

	開催日	審議内容
第1回	令和7年12月18日(木)	・対象施策、事業の評価について

【図表 19 行政評価事業改善検討委員会の会議日程】

⑤ 評価区分

内部評価及び外部評価に基づき、事業の今後の方向性について下記より選択し、総合的な評価を実施した。

・継続 ・内容見直し ・拡充 ・縮小 ・統合(類似事業との統合) ・廃止

(2) 評価結果

各事業の評価結果は以下の通りである。なお、この結果は町長に報告された。

① 1-2 地域コミュニティの充実

施策課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策指標では、「行政連絡区世帯加入率 53.8%の維持」を掲げているが、令和 6 年度は、47.1%と未達で推移をしている。維持目標を掲げている以上、行政連絡区の加入増強に向けた新しい取組が必要とされる。 ・ 全国的に自治会の加入率も低下する状況も踏まえ、将来的には行政連絡区の加入意義についても再度明らかにする必要がある。 	
構成事業の今後の方向性	
行政連絡区支援事業	内容見直し
集会所整備事業	継続
みよしまつり補助事業	継続
コミュニティ活動促進事業	内容見直し
今後の方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政連絡区の加入率が伸び悩んでいることは課題である。新たな取組である地域コミュニティ DX 推進事業補助金の効果検証のほか、他自治体の先進事例の研究を行いながら各行政連絡区の特성에応じた取組を進めること。 	

② 19-1 地域環境の美化・環境問題対策

施策課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域環境の美化・環境問題の対策として、様々な事業を展開できている一方、各事業は前年踏襲の事業推進に留まっている。害獣や害虫の駆除費用の妥当性や、不法投棄問題などの課題について住民目線に立った、事業展開が求められる。 	
構成事業の今後の方向性	
狂犬病予防推進事業	継続
環境美化推進事業	内容見直し
ごみ処理施設維持管理事業	継続
し尿処理事業	継続
環境調査事業	継続
スズメ蜂等駆除事業	内容見直し
今後の方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境美化推進事業については、令和 7 年度実施の武蔵野の平地林を守る沿道景観再生事業の効果を検証の上、他の取組と合わせて効果的な進め方について検討すること。 ・ スズメバチ等駆除事業については、住民負担の妥当性について、発生頻度、発生場所等にも留意しながら検討すること。 	

③ 20-1 緑と触れ合う環境・人づくり

施策課題	
<p>・担当課の範囲内のみで緑化整備を検討しており、町として目指す緑化の姿が不透明である。現状把握をするための情報が不足しており、住民視点や客観的指標を用いた把握が必要とされる。</p>	
構成事業の今後の方向性	
緑化推進事業	内容見直し
令和の森公園施設管理・整備事業	継続
今後の方針	
<p>・緑化の推進にあたっては、環境課のみならず公園や街路樹、宅地なども含めて町全体として取組が必要な部分はどこか、どう取り組んでいくのかを改めて検討の上、事業を進める工夫が求められる。</p> <p>・苗木配布については、成果を踏まえて適切な規模や効果的なあり方について、引き続き検討すること。</p>	

【図表 20 行政評価事業改善検討委員会の施策評価結果】

<事務事業>

① 資料館教育普及事業及び旧島田家住宅事業：内容見直し

(付記事項)

・地域活性化の観点から社会的なニーズを踏まえて他課と連携した事業を検討すること。また、町内在住者や転入者、町外在住者などの対象を明確化した取組について、現状把握の調査や分析も含め、検討すること。

② 農業支援事業：継続

(付記事項)

・支援事業を通して持続的な農業経営支援や農業全体の活性化の取組のほか、当町の農作物を用いた商品開発支援という価値創出もできている。引き続き、各取組の成果を確認しながら、猛暑などの環境変化や農業に必要な用地の相続などの課題に取り組んでほしい。

③ 防犯活動推進事業：内容見直し

(付記事項)

・犯罪が多様化・巧妙化しており、住民の生活の危険も増えている。例年同様の取組では効果が減退していくため、社会情勢も踏まえて見直しを図りながら効果的に事業を進めること。

5. 次年度以降の改善点

(1) 施策評価の総評

今年度より、三芳町において初めて施策評価を実施した。全庁的に運用すべき中で、施策評価の意義や目的を説明会や個別説明を実施する中で適切に浸透させ、運営を行った。これまでの事務事業評価では、評価時に総合計画を振り返ることは少なかったが、施策評価の実施に際しては総合計画や計画値を確認する必要があり、これにより、事業推進に必要なマクロ的視点を各事業課が見直す契機をつくることに繋がった。また、事業間の関連性の強い事業について担当課が異なるケースがある中、施策単位で全体を俯瞰した結果、担当課をまたぐ連携の必要性が明確となり、相互のレベルアップにつながる成果を得た。同時に、施策評価の実施過程で想定外の課題も多数判明した。これらは次年度以降の改善に反映させたい。詳細は次項で報告する。

(2) 施策評価の課題

① 評価項目に関する課題

施策評価の評価項目において「取組事業の進捗状況」について、「不足もしくは適切」と評価をする項目があったが、表現として不相当という意見が外部評価委員会にて多数挙がった。文言としては「良好、課題あり」のような表現が適切であり、次年度の評価シートでは表現を改めたい。

② 関連事業の記載に関する課題

施策に該当しないものの、関連のある事業については「関連事業欄」を設けた。しかし、適切に記載されるケースが少なく、施策を網羅した評価シートとはならなかった。施策評価を実施するにあたっては、施策に資する取組を全て記載できる状態を確保した上で評価を行わなければ、不足する取組等の把握が困難となる。次年度は、関連事業の活用を進めるために各課への詳細なヒアリングを実施し、網羅的に記載される体制を整備したい。

③ 内部事務に関する課題

従来の事務事業評価に加えて施策評価を実施したため、担当課が作成する評価シートの量が増加した。事務局では、昨年度の記載内容や予算内容を事前に入力した評価シートを用意し、各課の負担軽減に努めたものの、新たな運用により担当課が困惑する場面もあった。施策評価の浸透により、同課題は小さくなると思われるが、引き続き効率的に評価を行えるような取組を進めたい。

6. まとめ

従来の事務事業評価に加え、今年度より施策評価を新たに実施した。当初は、施策単位で事業を評価することで不足する取組や注力すべき事業を明確にし、リソースの再配分検討を進めることを期待していた。実際の施策評価の過程では、不足する取組が明らかになる一方で、1つの事業が複数の施策に関連するケースが散見され、事業と施策の紐づけに難航し、リソース再配分の議論を十分に進められない場面も多く、課題が残った。

その一方で、副次的な波及効果も見られた。施策評価の実施が、事業担当課に総合計画との整合性を再考させる機会を供することとなった。

評価プロセスを通じて目標体系との整合が図られたことにより、各事業における計画管理に対する意識の醸成が進んだものと考えられる。また、日常業務における意識機会の拡充も今後の展開として期待される。

加えて、関連性のある事業であっても担当課間の連携が不足しているケースが判明し、相互連携による事業のレベルアップが期待できる好ましい成果も確認された。

次年度は、施策評価の良好な点を維持しながら、今年度に明らかとなった課題を次年度の実施までに解決し、施策評価のブラッシュアップを図ることで、住民利益の最大化につなげていく。